

やまなし 県議会 だより



11月6日開催の高校生議会に参加した高校生の皆さん

九月定例会の概要

県議会は、令和二年九月定例会を九月十七日から十月六日までの二十日間の日程で開きました。

開会日の提案理由説明で長崎幸太郎知事は、新型コロナウイルス感染症について「有効なワクチンや効果的な治療薬が開発されない限り、完全な収束は見込めず、しばらくの間は感染症の脅威との共存を余儀なくされる」との考えを示されました。また、九月補正予算について「第三波、第四波に対して十分な医療提供体制を確保しつつ、超感染症社会への移行戦略である『やまなしグリーン・ゾーン構想』のさらなる推進、県民の生活と経済活動の維持、反転攻勢のための対策に重点を置いて編成した」と述べられました。

高校生議会を開催

選挙権年齢が「満十八歳以上」に引き下げられて四年が経過し、時代の投票率が他の世代に比べて低いことを踏まえ、県内の高校生の県政や県議会に対する理解や関心を深めることを目的に県議会の本会議を体験する高校生議会を開催しました。

県内の高等学校・特別支援学校の十五校が参加し、本県の将来に向けた様々な提言が行われました。

として、PCR検査体制の強化、医療提供体制の整備、社会福祉施設等への衛生用品の購入支援、インフルエンザとの同時流行に備え、高齢者等へのインフルエンザ予防接種の無償化などへの経費を計上したことを説明されました。その上で「本年を『やまなし感染症対策再生元年』と位置付け、今後も新しい体制確立に最大限の努力をする」と強調されました。

さらに「本県の最重要課題は、感

染防止対策の徹底により、県民の安全・安心な生活と経済活動を両立させること」との考えを示し、県が事業者の感染防止対策を認証する「やまなしグリーン・ゾーン認証制度」のさらなる推進を図り「安全・安心な山梨を築き上げることが重要」と述べられました。また「安全・安心な地方との二拠点居住に対するニーズが高まっている」と指摘して、二拠点居住

の推進にも力を入れる考えを示されました。

知事は「山梨から日本を前進させる。山梨を、このコロナ禍による閉塞した状況から最も早く突破させ、生活と経済の跳躍を果たす最初の地域にしたい」と決意を示されました。

知事の説明を受けて、九月二十四日、二十五日、二十八日、二十九日の四日間、代表一般質問が行われました。(詳細は二面)

九月三十日には、農政産業観光、土木森林環境委員会、十月一日には総務、教育厚生委員会を開催し、付託案件や所管事項の審査を行いました。(詳細は三面)

定例会最終日の十月六日には、過去最大の総額八百九十八億八千六百七十二万七千円の令和二年度一般会計補正予算案など二十三案件を可決、承認及び同意しました。

県議会トピックス

印章議連を設立



印章議連 設立発起人

昨今、印章がテレワークの推進や新しい生活様式への流れを阻害しているような誤った認識が見受けられますが、印章や印章制度は、社会のデジタル化と共存できるものです。

今後も印章制度・文化の健全な維持・発展を推進するため、11月13日に「日本の印章制度・文化を守る山梨県議会議員連盟」を設立しました。



9月定例県議会では、9月24日、25日、28日、29日の4日間にわたり、代表、一般質問が行われました。各議員の質問項目は次のとおりです。

代表質問

自民党誠心会 皆川 巖



- ウイズコロナ・ポストコロナを見据えた移住・定住施策の推進
- 自主財源の確保
- 新型コロナウイルス感染症の再拡大に備えた病床確保
- 医療従事者へのメンタルヘルスクア
- 高齢者の口腔機能の維持向上
- 子どもの死亡検証の推進
- 新型コロナウイルス感染症影響下における雇用の維持
- 水素・燃料電池関連施策の推進
- コロナ禍を乗り越えるための観光施策
- 甲府城の整備と活用
- ぶどうの晩腐病の対策
- 気候変動を踏まえた治水対策
- 教員の働き方改革

自民党誠心会 望月 勝



- グリーン・ゾーン認証制度
- 高齢者施設における新型コロナウイルス対策
- 秋冬に向けた検査体制の更なる拡充
- 新型コロナウイルス感染症に関する在住外国人への対応
- 災害時の電力確保対策
- 林業の担い手育成機関の設置
- 農業の担い手確保・育成
- 農泊の推進
- 農福連携の更なる推進
- 国民健康保険の保険料率の一本化
- メディカル・デバイス・コリドー推進センター
- 中部横断自動車道開通を契機とした地域活性化
- 気候変動により高まる土砂災害リスクへの対策
- 電話詐欺被害の抑止対策

リベラルやまなし 山田 七穂



- リニアやまなしビジョンの推進
- 障害者就業支援施設の生産活動拡充への支援
- ウイズコロナ時代における高齢者の健康維持
- 公立・公的病院の再編・統合
- 子どもの貧困対策の推進
- 母子保健法の改正に伴う産後ケア事業の取り組み
- 男性の育児参画に向けた取り組み
- 後継者不足による事業承継対策
- 不登校児童生徒への取り組み
- 農業の未来を担う人材育成への取り組み
- 豪雨災害時の対応
- 文化財の保存と活用
- 県管理道路の橋梁やトンネル等の老朽化対策

一般質問

水岸富美男 (自民党誠心会)



- 災害時における避難所の電力確保
- 保育所等における新型コロナウイルス感染症への対応
- 織物産業への支援
- 東部地域の農業振興
- 県道四日市場上野原線における橋梁の耐震補強
- 県道富士吉田西桂線の西桂町内の整備
- 二輪車の交通事故防止への取り組み

藤本 好彦 (リベラルやまなし)



- 水道事業の広域連携の推進
- 強度行動障害者の支援人材の育成
- 視覚障害のある方への理解促進
- 生物多様性戦略の推進
- 主要農作物の生産振興
- 児童生徒のインターネットを通じたいじめ被害の防止に向けた取り組み
- 食育推進計画における学校給食の地場産物使用に関する指標
- 高等学校における特別支援教育の充実

猪股 尚彦 (自民党誠心会)



- 中部横断自動車道の開通を見据えた長野県との観光交流
- 水害時における避難
- 医療機関の経営悪化に対する支援
- 防災重点農業用ため池の整備
- 河川の減災に向けた維持管理
- 県道甲府昇仙峡線橋梁の整備
- 児童生徒が充実した学校生活を送るための取り組み

可決・同意された主な議案

- 公害紛争処理法第十八条第一項の期間を定める条例制定の件
- 山梨県安心子ども基金条例改正の件
- 山梨県条例改正の件
- 山梨県家畜伝染病予防法施行条例改正の件
- 山梨県建築基準法施行条例改正の件
- 令和二年度山梨県一般会計補正予算
- 令和二年度山梨県恩賜県有財産特別会計補正予算
- 令和二年度山梨県営電気事業会計補正予算
- 令和二年度山梨県営温泉事業会計補正予算
- 令和二年度山梨県営地域振興事業会計補正予算
- 契約締結の件

小越 智子 (日本共産党)



- 新型コロナウイルスの感染拡大防止
- コロナ禍での生活支援
- 重度心身障害者医療費助成窓口無料の復活
- 二十五人学級
- 大雨、洪水対策
- ジェンダー平等

卯月 政人 (自民党誠心会)



- デュアルベースタウン研究会の今後の活動の方向性
- 新型コロナウイルス感染症の流行期における避難所への支援
- インフルエンザ予防接種の促進
- 新型コロナウイルス感染症の軽症者等の宿泊療養施設における生活環境の確保
- やまなし出合いサポートセンター
- 地球温暖化抑制に資する4パーミル・イニシアチブの取り組み
- 県道朝日小沢線橋梁の整備
- 大月市内の国道二十号の強靱化

宮本 秀憲 (自民党誠心会)



- 保健所によるコンタクトトレーサー(密)の採用
- 県立高校のICT端末とネットワーク整備、教員の研修
- 調整池の整備及び荒川の渡漕
- ネット依存・ゲーム依存
- 自転車損害賠償責任保険等への加入促進
- 噴水広場の芝生化

可決された意見書

- 不動産購入の件
- 訴えの提起の件
- 山梨県公安委員会委員の任命について同意を求めるの件
- 私学助成の充実強化等に関する意見書
- 印章制度・文化を守るための意見書
- 小規模事業者に対する支援及び支援体制の拡充・強化に関する意見書
- 道路予算の確保を求める意見書
- 治水事業・砂防事業の予算の確保を求める意見書
- 台湾の世界保健機関(WHO)への参加を求める意見書

採択された請願

- 道路予算の確保に関する意見書の提出を求めることについて
- 治水事業・砂防事業の予算の確保に関する意見書の提出を求めることについて
- 私学助成制度の堅持及び充実強化に関する意見書の提出を求めることについて
- 印章制度・文化を守ることについて
- 建設事業者に対する違約金の軽減に関することについて
- 小規模事業者に対する支援及び支援体制の拡充・強化に関することについて

乙黒 泰樹 (自民党誠心会)



- 林業の成長産業化
- ワイン県やまなしの取り組み
- 果樹産地におけるスマート農業の推進
- J R中央線東山梨駅付近の路線橋整備
- 県管理道路における通学路の安全対策
- 官民連携による空き家活用の促進
- GIGAスクール構想(密)の実現

鷹野 一雄 (自民党誠心会)



- 新型コロナウイルス感染症対策に関する保健所の体制強化
- 新型コロナウイルス感染症の早期判定を可能にする検査体制の構築
- 介護人材の確保定着
- 脱炭素社会における小水力発電の導入推進
- 県道甲府市川三郷線、昭和通りにおける無電柱化の取り組み
- 洪水浸水想定区域の指定
- 鎌田川の維持管理
- コロナ禍における児童生徒の心のケア

杉原 清仁 (自民党誠心会)



- モモせん孔細菌病の防除対策
- 「バイ・ふじのくに」の取り組み
- やまなしグリーン・ゾーン構想に基づいた観光支援策
- 信玄公生誕五百年を契機とした観光振興
- 県立八ヶ岳スケートセンターの存廃
- 河川情報の提供
- ワークেশン等の推進

(密) 土壌中の炭素を年間〇・四％増加させれば、人類が毎年大気中に排出する二酸化炭素と同じ量を封じ込められるという考え方。
 (密) 感染者の濃厚接触者を突き止めて、自宅での隔離やPCR検査を受けることを促す業務を行う者。
 (密) 一人一台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、教育ICT環境を実現するという政府の構想。

議案等に対する議員別の賛否は、ホームページでご覧になれます。

委員会レポート

総務委員会

委員長 猪股 尚彦



やまなし二拠点居住誘致推進事業費

問 本事業の特徴は何か。また、サテライトオフィスの整備により、どのような効果が期待されるのか。

答 本事業により、地方への移転に関心がある教育・学習支援、金融・保険、不動産業等の企業を対象に意向調査を行うだけでなく、二拠点居住の推進に向けた県の様々な支援策を知ってもらい、着実に活用されるよう取り組んでいく。具体的には、企業向けの説明会や相談会を行うとともに、サテライトオフィス等の現地視察を行うなど、必要なフォローアップを行うことにより、企業との二拠点居住に向

けたマッチングにつなげていきたい。また、サテライトオフィスを整備することで、若者のUターン就職による人口流入やサテライトオフィス入居者の知見・人脈を生かした地域貢献、さらには共同プロジェクトの推進や、運営の好事例としての横展開等による地域活性化に期待したい。

【その他の主な質問事項】

- ・二拠点居住拠点整備推進事業費補助金
- ・県政情報発信事業費
- ・やまなしバス交通オープンデータ化促進事業費
- ・地域課題解決のためのNPO活動支援事業費補助金
- ・運転免許証作成システム等運営費
- ・行政手続電子化推進事業費

県立図書館機能強化事業費

問 図書館の機能強化とは、具体的にどのような機能を強化するのか。また、電子書籍のしくみと利用状況はどのようなになっているか。

答 県民が安心して来館できる環境の整備として、非接触で本が返却できる自動返却機の導入と、館内の各部屋を効率よく換気するためのサーキュレーターの設置などにより感染症に強い館内整備を行う。

さらに、来館しなくても、遠隔で受けられるサービス機能の強化として、電子書籍コンテンツの充実を図ることやオンライン会議システムを整備する。

また、電子書籍は特別なソフトが

不要で、インターネットに接続できる機器があれば、図書館の利用者登録のみでホームページ内の電子書籍のサイトから誰でも利用が可能なしくみとなっている。利用状況は、月平均六十冊程度だったが、感染症拡大防止のため、当館が休館した際には、約五倍の月平均三百冊程度まで貸出数が増加した。開館した六月以降も、月平均百二十冊と高い数字を維持している。

【その他の主な質問事項】

- ・教育情報ネットワーク整備事業費
- ・保健所即応体制整備事業費
- ・小児救急医療体制整備費補助金
- ・感染症予防費
- ・放課後児童対策費
- ・母子保健推進事業費

農政産業観光委員会

委員長 渡辺 淳也



商工業振興資金貸付金

問 五月二日から、経済変動対策融資の中に新型コロナウイルス感染症対策関係の貸付金運用しているが、当該融資の利用状況はどうか。また、利用見通しと今後、どのように対応していくのか。

答 八月末現在の経済変動対策融資全体の融資実績は、六月補正後の融資枠一千二百五億円に対し、融資件数約七千件、融資額は約一千八百億円、そのうち新型コロナウイルス感染症対策関係は、融資件数約六千五百件、融資額は約一千四百億円となっており、非常に高い利用状況となっている。

【その他の主な質問事項】

- ・産業集積促進助成金
- ・百坂やまなし・ヒルクライムツーリズム推進事業費
- ・やまなしグリーン・ソーン構想推進事業費
- ・やまなし産地生産基盤パワーアップ事業費補助金

ユネスコエコパーク推進費

問 甲武信ユネスコエコパークの情報発信拠点の整備について、具体的な内容は何か。また、市町村との連携はどうか。さらに、どのような事業効果を狙っているのか。

答 県立武田の杜サービスセンターを甲武信ユネスコエコパークの情報発信の中心拠点と位置づけ、県内外に向け、様々な情報発信を行う。具体的には、地域の自然環境や伝統芸能などを収めたPR動画や、当エリアが一目でわかるジオラマの整備などを行う。

連携については、まず県が先行して中心拠点を整備した後、構成

市町村にも情報発信拠点の整備を働きかけ、エリア全体の情報発信力の向上を図っていききたい。また、事業の効果については、事業の実施によって、より多くの方にこの地域を訪れていただくことで、観光振興とともに、地域の価値を再認識することにより、地域資源を活用した産業振興にもつなげていきたい。

【その他の主な質問事項】

- ・森林セラピー基地づくり事業費
- ・二拠点居住推進空き家活用事業費
- ・道の駅感染症予防対策強化事業費
- ・林業の担い手育成機関整備事業費

決算特別委員会の設置

委員長 浅川 力三



令和元年度山梨県一般会計と各特別会計の歳入歳出決算の内容及び令和元年度公営企業会計(県企業局の電気事業、温泉事業、地域振興事業)の決算内容を審査する決算特別委員会(浅川力三委員長)が九月二十九日の本会議で設置されました。

同委員会では、議会閉会後も継続して各会計の審査を行い、その結果を十一月定例会で報告する予定です。



委員長	浅川 力三
副委員長	市川 正未
委員	一樹 浩男、美淳 泰一、直憲 雅好、賢広 富、野村 山島、屋本 野、壁本 藤、岸邊 黒野、水渡 乙鷹、遠水 向飯、古藤 佐

議会基本条例検証委員会

九月十七日、委員会(河西敏郎委員長)を開催し、今後の条例検証の参考とするため、山梨学院大学の外川伸一教授を講師に迎え、「議会基本条例の検証のための着眼点等」について御講演をいただき、その後、各委員と質疑応答が行われました。



スポーツ振興条例案作成委員会

九月二十四日、委員長の議員辞職に伴い、新たに渡辺淳也議員が委員に指名されました。また、委員長の互選を行い、遠藤浩吉委員長に就任しました。

十月六日、スポーツ振興条例に盛り込むべき項目について、意見交換を行いました。



山梨・静岡両県議会が「バイ・ふじのくに」推進議員交流会を開催

九月四日、山梨・静岡両県議会による初めての「バイ・ふじのくに」推進議員交流会を開催しました。

両県議会議員十八名は山梨県果樹試験場を訪れ、ぶどう棚の下で経済的な交流の推進などについて意見交換を行いました。その後、JAフルーツ山梨フルーツ直売所八幡店を訪れ、ぶどうやワインなどを購入しました。



山田 誠 静岡県議会議長 山田 一功 山梨県議会議長
良知 淳行 静岡県議会副議長 杉山 肇 山梨県議会副議長



中央リニア新幹線建設促進研究委員会(甲府市議会との意見交換会)



九月十日、山田議長呼びかけで中央リニア新幹線建設促進山梨県議会議員連盟研究委員会(浅川力三委員長)は、甲府市議会リニア公共交通調査研究会と「リニア開業を活かした本県の活性化に向けた意見交換会」を開催しました。それぞれの取り組みを紹介した後、活発な意見交換を行いました。

リニア要望書をJR東海に手交

九月十一日、山田一功議長と浅川力三中央リニア新幹線建設促進山梨県議会議員連盟研究委員会委員長は、長崎幸太郎知事及び沿線首長とともに、リニア中央新幹線の早期実現に向け、JR東海の金子代表取締役社長に対し、要望を行いました。



雅楽 議場演奏会を開催



雅楽を演奏する山梨県神道雅楽会、穴切雅楽会の皆様

九月十七日、定例会の開会に先立ち、本県の文化芸術を知り、育て、楽しむ、発信するため、一昨年、山田議長が团长を務めた北方四島交流訪問事業において、演奏を披露していただいた山梨県神道雅楽会等による議場演奏会を開催しました。

議員研修を実施

住民の代表である議員は地域の実情と県の施策を確認・調査し、新たな政策条例や提言の策定に積極的に取り組んでいく必要があります。

そこで、議会改革、行政監視機能の強化、政策立案機能の一層の向上に資するため、東京大学大学院の金井利之教授を講師に迎え、「新型コロナ禍/苛における自治体議会」について議員研修会を実施しました。



県庁内託児所をご利用ください

子育て家庭の皆さんを応援するため、県庁に手続きや議会傍聴等で来庁される方のお子さまを一時的にお預かりすることができる保育施設「きつずる一む県庁別館」が設置されました。なお、利用申込や詳しい内容につきましては、下記へお問い合わせください。



きつずる一む県庁別館
TEL080-1352-9387

ホームページ、会議録をご覧ください

県議会に関する各種情報を、ホームページからご覧いただけます。また、本会議の会議録については、県議会ホームページの会議録検索システムのほか、県立図書館、お住まいの市町村役場等でもご覧いただけます。



11月定例会の予定

次回定例会は次のとおり開催を予定し、常任委員会については分散開催を実施する予定です。なお、本会議については、CATV中継等をご覧ください。

- 11月30日(月) 本会議(開会)
- 12月 3日(木) 本会議(質疑・質問)
- 4日(金) 本会議(質疑・質問)
- 7日(月) 本会議(質疑・質問)
- 8日(火) 本会議(質疑・質問)
- 9日(水) 常任委員会
- 10日(木) 常任委員会
- 11日(金) 常任委員会
- 15日(火) 本会議(閉会)

※現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。

議会傍聴における新型コロナウイルス感染防止対策

県議会では、3つの密を避ける対策を実施しております。定例会は、CATV中継及びインターネット中継でもご覧いただけますので、ご活用ください。なお、議場で傍聴される場合は、マスクの着用、手指の消毒、検温にご協力いただき、体調がすぐれない場合については、傍聴をご遠慮ください。

